

生誕百年

三島由紀夫

中上健次

2025
熊野大学夏期セミナー

〔主催〕

熊野大学

〔後援〕

新宮市

新宮市教育委員会

〔協力〕

中上健次顕彰委員会

新宮市観光協会

病床で三島の享年45を

超えたことを

殊のほか喜んだ中上は、

その直後に

46歳の若さで逝った。

この世で相まみえることの

なかった2人。

中上健次はポスト三島の

最も若い作家として

1970年代の

文壇に登場した。



写真—鈴木理策

【プログラム】(講演内容、講師などは予告なく変更場合があります)

13:00～ 開講式

13:10～14:00 [講座1] 基調報告……高澤秀次

14:00～15:15 [講座2] 講演……………島田雅彦

(休憩15分)

15:30～17:00 [講座3] 総括シンポジウム

「生誕百年・三島由紀夫×中上健次

——物語・天皇・テロル」

島田雅彦、高澤秀次ほか

島田雅彦

しまだ・まさひこ

1961年、東京都生れ。東京外国語大学ロシア語学科卒。1983年『優しいサヨクのための嬉遊曲』を発表し注目される。1984年『夢遊王国のための音楽』で野間文芸新人賞、1992年『彼岸先生』で泉鏡花文学賞、2006年『退廃姉妹』で伊藤整文学賞を受賞。著書は『天国が降ってくる』『僕は模造人間』『彗星の住人』『美しい魂』『エトロフの恋』『君が異端だった頃』(読売文学賞)『パンとサーカス』等多数。芥川賞・三島由紀夫賞選考委員。

高澤秀次

たかざわ・しゅうじ

1952年生まれ。文芸評論家。中上関連の著書・編著に『評伝中上健次』、『中上健次事典』、『中上健次エッセイ撰集』(全二巻)、『中上健次[未収録]対論集成』『現代小説の方法』等。監修に別冊太陽『中上健次』、『電子版 中上健次全集』。近著に『評伝立花隆 遙かなる知の旅へ』、『評伝 西部邁』。

8月24日(日) 13:00～17:00 (開場12:30)

*スケジュール及び内容について予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい
*17:00の終了を考えておりますが、状況によっては延長する場合や、短くなる場合もございます

【参加費】無料 (申込不要/直接お越しください)

【会場】和歌山県新宮市福祉センター



和歌山県新宮市野田1-1
駐車場はありますが、限りがありますので公共交通機関の利用にご協力ください
※遠方からご参加の方の宿泊につきましては、各自でご予約いただきますようお願いいたします
※許可のない写真・動画の撮影および録音を禁止します

【主催】熊野大学 【お問い合わせ】荒尾成文堂 電話=0735-22-2364 (午前9時～午後7時) Eメール=kumanodaigaku@gmail.com (熊野大学)

❖熊野大学公式サイト <https://kumanodaigaku.com/>
❖熊野大学Facebook www.facebook.com/kumanodaigakuofficial
❖熊野大学X (旧Twitter) <https://x.com/kumanodaigaku>

新宮駅までの
公共交通機関の

ご利用でのアクセス
特急くろしおは全席指定席のため、座席指定券の予約が必要です

- 東京から▶JR東京駅/新幹線のぞみ(約100分)→JR名古屋駅/紀勢本線・特急ワイドビュー南紀(約170分)
- 名古屋から▶JR紀勢本線・特急ワイドビュー南紀(約170分)
- 伊勢から▶近鉄線・近鉄特急(約12分)→JR松阪駅/JR紀勢本線・特急ワイドビュー南紀(約107分)
- 天王寺から▶JR天王寺駅/特急くろしお(約240分)→JR新宮駅
- 京都から▶JR京都駅/新幹線・新快速→JR新大阪駅/特急くろしお(約300分)→JR新宮駅

企画展示「中上健次と音楽」関連企画

「たそがれコンサート ～中上健次のステレオとレコードでジャズを聴く会」

【日時】2025年8月23日(土) 17:00～17:45 (熊野大学夏期セミナーの前日)
【場所】丹鶴ホール4F 新宮市立図書館内中上健次コーナー 【定員】椅子20席 【申込方法】電話また新宮市立図書館HPをご覧ください 【申込期間】7月1日(火)～31日(木) ※申し込み多数の場合は抽選 【主催・問い合わせ】新宮市立図書館 0735-22-2284 ※「たそがれコンサート」のお問い合わせ先は熊野大学ではなく、新宮市立図書館です